

教員業務内容報告書

報告者氏名		堺 研一郎		所属		制御		職位		准教授		報告年度	令和6年度
分野	計画				実績				記載事項例				
	エフォート	内容			エフォート	内容(計画からの変更点)							
教育	40%	【授業】 ◆電気回路1 ◆電磁気学 ◆電子情報実験 ◆専攻科研究基礎 ◆専攻科研究論文 ◆先端工学特論 ◆専門基礎(制御情報工学)(留学生特別科目) ◆卒研生:4名 ◆専攻科1年生:0名 ◆専攻科2年生(九大高専連携教育プログラム):1名							担当科目名・ 単位数 卒業研究・ 専攻科研究指 導学生数 教育方法改善 内容				
研究	25%	【論文】 ◆実験論文を「Appl. Phys. Lett.」または「Mater. Trans.」に投稿予定 【学会発表】 ◆応用物理学会(口頭発表)(予定) 【現在進行中の外部資金】 ◆吉田学術教育振興会学術奨励金 【九大高専連携教育プログラム】 ◆新専攻科2年生(九大高専連携教育プログラム一期生)に、スピン特性評価の実験を指導して行きたいと考えている。							論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金				
学生生活指導	10%	【クラブ活動顧問】 ◆ バドミントン部 →「①挨拶」「②靴を並べる」「③来た時よりも美しく」の3点セット指導と、「部員の出席管理」を図って行きたい。また、九州高専バドミントン新人大会(玉名)で、対戦ソフトの使い方を教えて頂いたので、今後の大会運営に活かして行きたいと考えている。							クラブ顧問 コンテスト指導				
校務・管理運営	20%	【主な校務】 ◆ 専攻科委員会 →学位申請A4一枚サマリーを作ったので適用する →専攻科研究基礎A4一枚サマリーも適用する →専攻科研究論文A4一枚サマリーも適用する							主事 その他の長 学科長 委員長 部長 主事補等 担任 委員会委員 部会員				
社会活動	5%	【所属学会】 応用物理学会, 日本磁気学会, 日本金属学会, 軽金属学会, 日本材料学会							所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画				

(注) エフォートは各職務にかかる(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt~12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。